

平成25年行政事業レビューシート

(外務省)

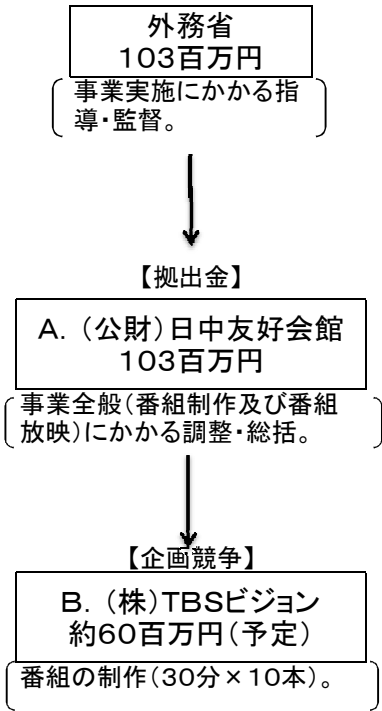
事業名	日中友好会館拠出金（任意拠出金）	担当部局庁	アジア大洋州局	作成責任者				
事業開始・終了（予定）年度	平成24年度開始 平成25年度終了（予定）	担当課室	中国・モンゴル第一課	課長 石川浩司				
会計区分	一般会計	政策・施策名	Ⅶ-2 国際機関を通じた経済及び社会分野に係る国際貢献					
根拠法令 （具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条	関係する計画、通知等						
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	正しい日本理解を促進するテレビ番組を日中共同で制作し、中国で放映することにより、中国国内の対日感情を改善する。							
事業概要 （5行程度以内。別添可）	中国国内の対日感情を改善するため、正しい日本理解を促進するテレビ番組（日本のものづくり、先端技術、観光等を総合的に紹介するドキュメンタリー番組（30分×10本））を日中共同で制作し、中国で放映する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 （単位：百万円）			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-		
		補正予算	-	-	103	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	103	-		
	執行額		-	-	103			
	執行率（％）		-	-	100			
成果目標及び成果実績 （アウトカム）	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 （25年度）
	各回の番組視聴率平均10％を確保する。		成果実績	視聴率	-	-	-	10％
			達成度	％	-	-	-	
活動指標及び活動実績 （アウトプット）				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	正しい日本理解を促進するテレビ番組（30分×10本）を日中共同で制作し、中国で放映する。		活動実績 （当初見込み）	番組放映数	-	-	-	-
				-	-	-	10	
単位当たりコスト	1030（万円／本）		算出根拠	番組1本当たりのコスト＝予算額（103百万円）／番組本数（10本）				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	日中友好会館拠出金	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検					
	項 目		評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	中国は世界第二の経済大国であり、我が国にとって最大の貿易パートナー。中国国内の対日感情を改善することにより、中国における日本企業の安定的な経済活動を確保すると共に、訪日中国人数を回復することは、日本経済再生にとって喫緊の課題であり、政府主導の下、官民が協力して取り組むべき事業。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	番組制作にかかる実施団体（民間企業等）は、抛出先である日中友好会館において企画競争により選定するため、十分な競争性が確保されている。また、支出項目は事業実施に真に必要なものに限定しており、単価についても一定の基準に基づいて精査している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		－		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		－		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		－		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		－		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		－		
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		－		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		－		
点検結果	事業番号		類似事業名		所管府省・部局名
点検結果	経費節約に向けて、関係機関との調整を行う。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年

個別事業名： 日中友好会館拠出金

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 日中友好会館拠出金

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	拠出金	(公財)日中友好会館	103			
	計		103	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)日中友好会館	事業全般(番組制作及び番組放映)にかかる調整・総括。	103	提出金	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					